

業績の推移について

事業の概況

2020年度は、「かわしん『共創力』発揮3か年計画」の最終年度にあたり、「支援力・営業力の革新」、「経営力・内部態勢の革新」、「人材力・組織力の革新」を重点課題として、全面的な業務の見直しを行い、地域と自らの持続性を高めるビジネスモデルの構築に向けた取組みの革新を図りました。

その結果、業容面では、預金の期末残高は前期末比570億円増加の8,531億円、貸出金は前期末比103億円増加の4,016億円となりました。

収益面では、債券売却益や貸出金利息等が減収となり、業務純益は855百万円と前期比△505百万円の減益となりました。経常利益も840百万円と前期比△177百万円の減益となりましたが、法人税等が減少し当期純利益は843百万円と前期比239百万円の増益となりました。

不良債権比率は2.61%で、前期比0.80%ポイント低下しました。自己資本比率は自己資本額が増加し、10.94%と前期比0.59%ポイント上昇しました。

2021年度は、新3か年計画（「かわしん3か年計画」支援力の強化と変革からの挑戦～地域とともに持続的に成長する信用金庫を目指して～）の初年度に当たり、将来にわたり地域経済をしっかりと支え、金融仲介機能を円滑に発揮するために必要な経営基盤の強化を目指して各種施策に取り組みます。

主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
残高	預 積 金 残 高	753,356	808,541	781,564	796,124	853,195
	貸 出 金 残 高	416,435	430,774	417,108	391,297	401,676
	有 価 証 券 残 高	174,326	184,629	179,303	173,883	197,660
	純 資 産 額	36,145	36,114	36,646	32,378	38,759
	総 資 産 額	856,476	912,384	871,058	869,233	954,756
利益	経 常 収 益	10,289	9,815	10,152	9,370	9,076
	経 常 利 益	1,790	1,275	1,097	1,017	840
	コ ア 業 務 純 益	714	811	953	968	1,274
	当 期 純 利 益	1,043	1,022	529	603	843
出資金	出 資 総 額	1,537	1,529	1,524	1,514	1,494
	出 資 総 口 数	3,074 千口	3,059 千口	3,048 千口	3,028 千口	2,989 千口
	会 員 数	41,938 人	41,785 人	41,361 人	40,669 人	39,995 人
	出 資 に 対 す る 配 当 金 (出 資 1 口 当 たり)	30 円 (年 6%)	20 円 (年 4%)			
自 己 資 本 額	32,939	33,752	34,089	34,591	35,283	
単 体 自 己 資 本 比 率	10.30%	10.05%	10.18%	10.35%	10.94%	
役 員 数	役 員 数	12 人	12 人	14 人	12 人	13 人
	う ち 常 勤 役 員 数	11 人	11 人	11 人	9 人	10 人
職 員 数	555 人	537 人	517 人	525 人	527 人	

(注) 1. 総資産額には債務保証見返を含んでいません。
2. 2016年度の出資に対する配当金 年6%の内訳（普通配当 年4%、記念配当 年2%）